

# 我が国における Business Economics 研究領域の 受容と今後の方向性について

## 目 次

概 要	平 井 友 行	1
第 1 部 我が国における Business Economics 研究領域の受容と今後の方向性 について	平 井 友 行	3
序 章 研究の目的		
第 1 章 Business Economics について		
第 2 章 Business Economics とは？		
第 3 章 Business Economics の分析対象と分析ツール		
第 4 章 経済学と経営学 – Business Economics の今後の方向性		
第 5 章 更なる広がり – 政治学, 公共選択論, 会計学など		
第 2 部 Business Economics 分野の教育実践へ	平 井 友 行	11
序 章 研究実践へ		
第 1 章 文献研究から実践へ		
第 2 章 女子栄養大学大学院生に対する「Business Economics」講義		
第 3 章 管理栄養士にとっての情報の非対称性とレモンの定理		
第 4 章 家計を預かるものとしての資産運用と情報の非対称性について		
第 5 章 原発即時ゼロの論理と公共選択論		
第 6 章 学生向けメルマガ投稿（3回） – Business Economics について		
第 7 章 「Business Economics」「国際経済学」「企業評価論」等の講義で新 しい経済学ツールを積極的に活用		